

使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

かぜ薬

第2類医薬品 鼻水、鼻づまり、のどの痛みに

○●○かぜ薬カプセルA

○●○かぜ薬カプセルAは、かぜの諸症状に
効果を発揮する成分を総合的に配合したかぜ薬です。

使用上の注意

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (2) 本剤または他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
- (3) 15歳未満の小児
- (4) 出産予定日12週以内の妊婦

2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないでください(眠気等が現れることがあります)

4. 授乳中の人は本剤を使用しないか、本剤を使用する場合は授乳を避けてください

5. 服用前後は飲酒しないでください

6. 長期連用しないでください

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

- (1) 医師または歯科医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人
- (3) 高齢者
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (5) 次の症状のある人
高熱、排尿困難
- (6) 次の診断を受けた人
甲状腺機能障害、糖尿病、胃・十二指腸潰瘍、肝臓病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、吐き気・嘔吐
精神神経系	めまい、けいれん、頭痛

まれに下記の重篤な症状が現れることがあります。その場合は直ちに医師の診察を受けてください。

症状の名前	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさなどとともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさなどが現れる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	熱をともなって、発疹・発赤、やけど様の水ぶくれなどの激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜に現れる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)などが現れる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

口のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

【効能・効果】

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、のどの痛み、せき、たん、くしゃみ、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

【用法・用量】

次の量を水またはぬるま湯で服用してください。

食後なるべく30分以内に服用		
年齢	1回量	服用回数
15才以上	3カプセル	1日3回
15才未満	服用しないこと	

【注意】

1. 定められた用法・用量を遵守してください。

2. カプセルの取り出し方

図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指で強く押し、裏部のアルミはくを破り、取り出して服用してください。(誤ってそのままのみ込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)

〈カプセルの取り出し図〉



【成分・分量】

本剤は、9カプセル中に次の成分を含有しています。

○●○mg
○●○mg
○●○mg
○●○mg
○●○mg
○●○mg

添加物: ○●○mg

【保管および取り扱い上の注意】

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
2. 小児の手の届かない所に保管してください。
3. 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります)
4. 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

本品についてのお問合せは、お買い求めのお店または下記にお願い致します。

○●○株式会社 お客様相談室
大阪市中央区道修町○-×-△
電話 0120-○●○-○●○
受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

※実際の添付文書をもとに作成した架空の添付文書です。